

## 令和4年度 第2回 浜松市立神久呂中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年8月8日（月） 午後1時30分から午後2時30分まで
- 2 開催場所 浜松市立神久呂中学校 北校舎1階パソコン室
- 3 出席委員 池谷昭広、原田功、谷井文明、新村貴文、長尾良夫、  
池谷友美子、内藤由美香
- 4 欠席委員 野中祐典
- 5 学 校 内山安史（校長）、榊原早苗（教頭）、小栗慎二（教務主任）、  
鈴木高弘（1年学年主任）、高野雄太（3年学年主任）、中島潤（2年学年主任、CS担当）  
加藤六明（CSコーディネーター）、森田美和（CSディレクター）
- 6 教育委員会 小川誠司（浜松市教育委員会教育総務課）
- 7 傍聴人 なし
- 8 協議事項
  - (1) 会長あいさつ
  - (2) 校長あいさつ
  - (3) 学校より（教務）
    - ・ 1学期の教育活動、生徒の様子について
    - ・ 2学期の教育活動計画について
  - (4) 議長の選出
  - (5) 熟議
    - I、総合的な学習の時間について
      - ① 1年生の地域探検学習について
      - ② 2年生の職場体験について
    - II、3年生の進路面接指導について
  - (6) 第3回学校運営協議会開催予定について
  - (7) アンケート記入
  - (8) 連絡事項
- 10 会議録作成者 CSディレクター 森田 美和
- 11 会議録

司会の中島から、委員総数8人のうち7人の出席があり、過半数を超えているため、会議が成立している旨の報告があった。

### (1) 会長あいさつ

池谷会長より、暑い日が続き、またコロナのまん延している中御参加いただきありがたい。コロナ禍ということもありますので、協議の時間を短くし、充実した熟議の御協力をいただきたい。

### (2) 校長あいさつ

1学期のコロナ感染、濃厚接触の状況下においても、無事1学期を学校、学級、部活動閉鎖することなく無事過ごすことができた。2学期も各学年校外学習を計画通り実施する予定である。（また、部活動夏季大会の結果報告もあった。）

### (3) 学年より（教務主任）

教務主任の小栗より、1学期の校内での生徒の様子についての報告と、2学期の行事などの予定

の説明があった。学年での活動だけでなく、全校生徒で活動できるように計画を立てている。

(4) 議長の選出

全会一致で原田委員が議長に選出された。

(5) 熟議

I、総合的な学習の時間について

① 1年生の地域学習について

1年学年主任の鈴木より、職場見学実施計画について、実施日や体験のねらい、希望活動内容などの詳しい説明があった。

池谷友委員：職場見学する場所は、農家、商店、工場のみを計画しているのか。今、病院や老人ホームなど見学は難しいと思うが、他の企業など考えているか。

鈴木学年主任：受け入れてくれる企業があればどこでもありがたいが、全員が見学できるようにいろいろな企業に御協力をお願いしたいと考えている。

池谷友委員：今は病院や福祉施設もコロナ対応などしっかりしていると思うが、協力してくれるか。

谷井委員：現状は、以前から受け入れてくれた所に再度確認しているところ。1年生の見学は、新しいところで、畳屋、整備工場、農家さんが受け入れてくれた。見学時間30分から1時間、徒歩3キロ圏内で協力してくれるところをリストアップしている。

2年生の職場体験は、志都呂や館山寺など、公共交通機関で移動できる場所も視野に入れ協力企業を考えている。大きな規模の会社は、コロナ禍で難しいが、来年以降のことも考えて連絡している。小学校や幼稚園のイベントと重なり難しい状況のところもある。体験学習では、4人から6人のグループでの活動を考えている。今年だけでなく、これからも続く事業として考えていくことが必要だ。

加藤CD：7月初めに中島先生、谷井委員とで話し合いを始め、3年前の体験学習でお世話になった企業のリストをもらい、相手先に連絡を取り始めた。コロナ禍で数年体験授業ができなかったので、3年前のお礼と今回の開催の協力をお願いしている。老人ホームや医療機関はコロナで家族も面会できない現状を考えると今回はやめたほうがいいと考えた。幼稚園や保育園もコロナで断られると思っていたが、快く引き受けてくれとても助かった。

1年生は神久呂地区で、自転車、徒歩で行きやすい場所がよいと考えている。

新しい会社にも連絡をとって見て、全員が見学、体験ができるようにしていきたい。

② 2年生の職場体験学習について

2年学年主任の中島より、実施日程や目的、体験に際しての希望などの説明があった。加藤さん、谷井さんが、休みの日にもいろいろな企業に連絡をしてくれて大変助かってありがたい。と報告があった。

原田委員：体験に行くエリアは最大どのくらいまで考えているか。

中島学年主任：館山寺街道を使ってバスで移動すれば館山寺近辺まで、街方面では富塚や入野など、アクセスがよければどこにでも行かせようと考えている。

内藤委員：1年生は神久呂地区周辺、2年生は広範囲だが、1年生と2年生で違う見学、体験先の

方がいいのか。

中島学年主任：企業見学と体験は、時間や企業負担が違うが、受け入れていただければどこでも助かる。

内藤委員：自分の子供が小3の時に近くの企業見学に出かけたが、小学校で行った所と違うところの方がいいのか。

谷井委員：質問の質や内容も違っだろうし、小学校では引率の先生に連れられて行くことが多いが、中学校では自分たちで行動し、自主性の違いもあるので同じ企業でも問題はないと思う。

内藤委員：小学校と同じところでよければ何件か企業リストを持っている。

谷井委員：一般企業や飲食を伴わない店がベストだと思う。

内藤委員：小学校では、浜松磐田信用金庫やJAとぴあ、パン屋、農家に15名ずつのグループで行っていた。

原田委員：もしその企業リストをいただければありがたい。

加藤CD：私も自分の子供と一緒にいった所を思い出しながらリストアップしている。

谷井委員：見学の企業の方が見つけやすい。職場体験は仕事を止めてしまう。数人の生徒に企業の方が1人必ず付かなければいけないので負担がある。

内藤委員：リモートではできないか。

谷井委員：職場体験では実際に体験させてあげたい。

加藤さんが作ってくれたリストの中で、紹介していただける企業があれば、いつごろまでに連絡いただけるか、どこを最終として考えればいいのか。

校長：電話より、メールの方がいいと思う。メールアドレスを委員の方々に教えて紹介してくれる企業名と担当の方の名前を送ってくれるのがいい。2学期の始まるまでに情報をいただくと助かる。

中島学年主任：8月20日を目途に連絡をいただきたい。コーディネーターの名刺にメールアドレスが書いてあるので、そちらまで情報をお願いしたい。

(加藤CD、谷井委員が委員に名刺を配る)

池谷委員：紹介とはリスト以外でもいいか。どの状態まで企業に話をしたほうがいいのか。

校長：相手先は学校行事なのになぜ学校から連絡がないのかという苦情が来ることがある。その時に先に企業の担当者に話がいったら、連絡を取りやすくなるし、事がスムーズに運ぶ。そういう点から紹介があるとこちらも助かる。

加藤CD：他の中学校と時期時間が重なり断られることもある。他校もお願いする企業が同じなので、紹介があると話がしやすくなる。よろしくをお願いしたい。

## II、3年生の進路面接指導について

3年学年主任の高野より、3年生の生徒はコロナ禍で入学後ほとんどの行事が中止となっている。進路の実現に向け、学校外の大人と接する機会がほとんど無く、自分の意見や経験を適切な言葉で発信することの大切さを学ばせたい旨が伝えられた。

原田委員：入試日程や内容はコロナ禍ゆえ未定だが、学校の先生をしていた方や企業の人事担当の方を紹介していただければ助かる。よりよいスタートが切れれば幸いだ。

内藤委員：小学校や中学校の教員は近所にいると思う。

原田委員：できれば高校の教員だった方がいい。次に中学校の教員。

高野学年主任：高校の教員だった方は面接員の経験もあるだろうし、面接時にこう言う表現の仕方がいいと適切なアドバイスもできるだろう。中学校も試験の面接の内容も生徒からヒヤリングして熟知している。

加藤CD：自治会の方や元高校の校長までやった方を知っている。

内藤委員：学校を退職され、今は学校に関わっていない方を探せば神久呂地区にいるだろう。

原田委員：そういう方がいらっしゃると思うので、情報をいただければと思う。

(6) 第3回学校運営協議会開催予定について

次回は12月6日(火)午後2時30分からを第一希望として考えている。次回は会議の前に授業参観をしていただき、協議会を開催する予定である。

次回の議長について話し合い、谷井委員にお願いすることが決まった。